

令和4年度 学生FD CHAmmit 学部提案書に基づく学生への回答書

【スポーツ科学部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和4年2月16日～	CHAmmit参加者（教職員含む）を中心に、学部提案書について数日に渡りメールによる意見交換を行い、スポーツ科学部FD委員会で検討しました。

2 学部提案書の対応について

学部を「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
履修登録の期間が短いので、授業初週以外にも登録期間を設けて欲しい（前週希望）。		○		初回の授業を受け、その内容を確認して履修を決定する前提があるため、授業開始の前週から登録期間とするのは適切ではないと判断し、履修登録期間の締め切りを数日から1週間程度伸ばすなど対応を検討しました。しかし、登録期間の延長は、教室の確定が遅れるなど、様々な支障が出る可能性があることから、来年度に向け対応方法の検討を続けていきます。令和5年度については、シラバス公開時期の周知などを徹底させることによって、少しでも余裕をもって履修登録を行うことが出来るようサポートしていきます。
授業評価アンケート結果の公示及び来年度以降シラバス内でフィードバックして欲しい		○		授業評価アンケート結果を受けて、全教員に課されている改善計画書において、次年度の授業への改善に活用していることを、授業の中で学生に説明をするよう対応を進めます。
校内への動線を見返して欲しい		○		自転車置き場から教室への導線などについては、新型コロナウイルス感染症が5類感染症とすることを検討されていることから、以前のように正門に戻って体調チェックを受けることなく直接入館できる導線に戻すことなどを学内で検討します。

※令和5年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 スポーツ科学部から学生へのメッセージ

<p>スポーツ科学部では学生の皆さんがより良い学習環境で質の高い教育を受けられるよう、危機管理学部と共に連携し様々な取り組みを行っています。新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されるなど、社会の変化に応じて授業やキャンパスの施設利用などについても皆さんの満足度を上げられるよう検討をしており、1号館地下2階の科学技術センターの整備も進めています。その他、様々な競技のトップアスリートも多数在籍していることから、常にスポーツ科学の最先端の知見に触れながら反省的实践家として社会で活躍できる人材の養成を目標に、私達は皆さんの目標実現に向け、全力でサポートして参ります。</p>
